

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	福島避難者等就職支援対策費	担当部局庁	職業安定局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度	担当課室	首席職業指導官室	首席職業指導官 伊藤正史				
会計区分	労働保険特別会計 雇用助定	施策名	IV-1-1 公共職業安定機関における需給調整機能の強化及び労働者派遣事業等の適正な運営を確保すること。					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第6条第1項第5号	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	警戒区域等の見直しの状況に応じて、帰還して就職することを希望する福島県内外の避難者が増えることが考えられるため、避難先において引き続き就職支援を行うとともに、避難元(帰還地域)において地元就職が円滑に進むよう就職支援を実施する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	避難先及び避難元(帰還地域)のハローワークにおいて、以下の業務を実施する。 1. 就職支援ナビゲーターを配置し、担当者制も含めたきめ細かな職業相談・職業紹介の実施 2. 求人開拓推進員を配置し、除染事業や復興事業に係る求人及び被災者のニーズに適合した求人を確保 3. マザーズハローワーク事業の運営体制を強化し、避難先において帰還するまでの間の間の一時的な就業または帰還地域での就業を希望する子育て中の求職者に対して、個々のニーズに応じたきめ細かな就職支援を実施。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算					255	
		補正予算						
		繰越し等						
	計							
	執行額							
執行率(%)								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)	
	予算編成過程において検討	成果実績						
		達成度	%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	予算編成過程において検討	活動実績(当初見込み)					-	
					()	()	()	
単位当たりコスト	- (円/)	算出根拠						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	-	186					
	職員旅費	-	1					
	委員等旅費	-	13					
	庁費	-	55					
	計	-	255					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	被災者を取り巻く雇用状況は依然として厳しく、雇用対策は喫緊の課題である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	雇用のセーフティネットとして、すべての地域で安定的・継続的に職業相談・紹介サービスが提供できるよう、全国ネットワークを持つ国において実施すべき。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
		東日本大震災の影響により避難を余儀なくされている被災者に対して就労支援を行う事業であり、優先度が高く、効果的かつ効率的に事業を実施する必要がある。	
予算監視・効率化チームの所見			
－		今後、警戒区域等の見直しの状況により、避難先から帰還して就職することを希望する福島県内外の避難者が増えるものと考えられることから、避難先において引き続き就職支援を行うとともに、避難元(帰還地域)において、地元就職が円滑に進むよう、ハローワークにおける就職支援体制の整備を図る必要があることから、優先度が高い事業である。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					